

# 令和4年(2022年)8月3日～4日に 山形県、新潟県に大雨特別警報を発表した事例

---

令和4年8月 気象庁大気海洋部

# 気象と災害の概況

## ■概要

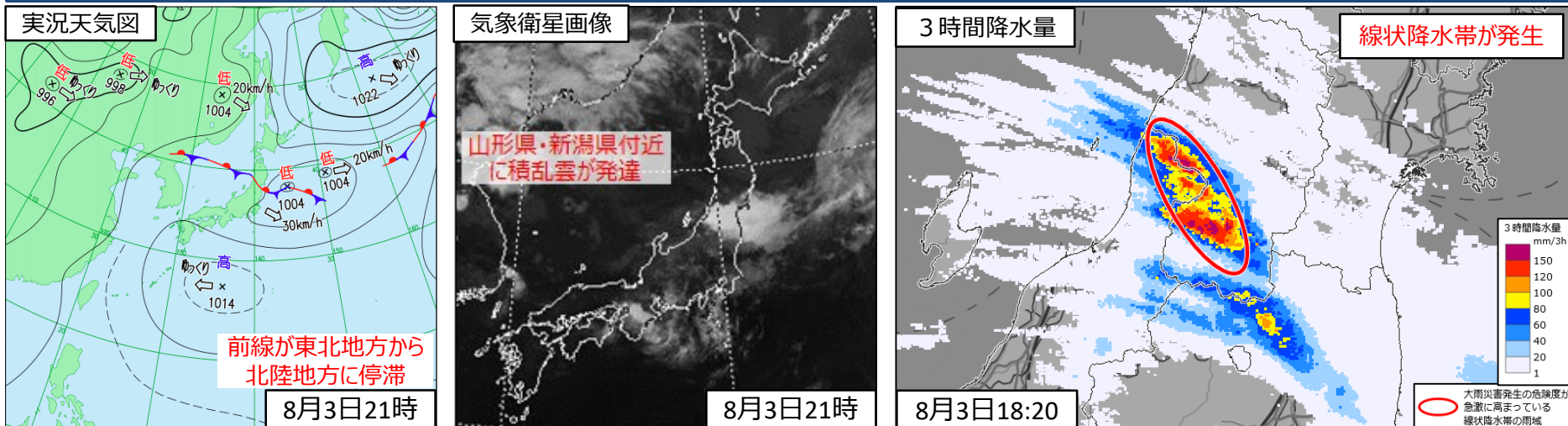
- 3日は前線が日本海から日本の東へ停滞し、前線上の低気圧が東北地方を通過した。前線は、4日はほぼ停滞し、5日に東海道沖まで南下した。低気圧や前線に向かって高気圧の縁をまわる空気や、台風第6号を起源とする暖かく湿った空気が流れ込んだため、北日本から西日本では大気の状態が非常に不安定となった。
- 3日は低気圧近傍の青森県、秋田県で線状降水帯が発生し、昼過ぎにかけて東北北部で大雨となった。3日昼過ぎから4日午前中は東北南部から新潟県にかけて雷を伴った猛烈な雨が断続的に降った。特に新潟県と山形県では記録的な大雨となり、新潟県関川村の下関では降り始めからの総雨量が平年の8月の降水量の2倍を超えた。また、複数の線状降水帯が発生した。石川県や福井県でも4日は断続的に猛烈な雨が降り、記録的な大雨となった。
- 今回の大雨では、多数のアメダス観測地点で1時間雨量や24時間雨量の記録を更新した。また、今回の一連の大雨において、山形県と新潟県に大雨特別警報を発表した。
- この大雨の影響で、河川の氾濫、浸水害、土砂災害が発生し、人的被害、住家被害等が発生した。

## ■被害状況（令和4年8月8日12:00内閣府とりまとめによる※） 山形県、新潟県のみ抜粋

山形県：行方不明者1名、床上浸水55棟、床下浸水70棟

新潟県：負傷者1名、住家全壊1棟、住家一部損壊4棟、床上浸水746棟、床下浸水1007棟

※ 内閣府とりまとめでは、大雨特別警報を発表した当該事例以降の大雨被害も累積しているため、本資料においては8月8日資料までです。



8月3日から4日にかけて山形県、新潟県に対して特別警報を発表した際の気象状況

左：天気図 中央：気象衛星画像 右：3時間降水量（気象レーダーによる解析）

# 特別警報発表状況と降水量について

## ■大雨特別警報の発表状況

都道府県	発表地域	発表時刻	警報への切替時刻
山形県	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、飯豊町	8月3日19時15分	8月4日06時33分
	小国町	8月4日02時41分	
新潟県	村上市	8月4日01時56分	8月4日09時30分
	関川村		8月4日11時30分
	胎内市	8月4日04時05分	



■ 特別警報の発表地域

## ■8月3日から4日にかけての降水量について

山形県・新潟県の1時間降水量期間最大値（観測史上1位更新地点）

都道府県	市町村	地点	更新した値 (mm)	日時分
新潟県	岩船郡関川村	下関（シモセキ）	149.0	8/4 02:03
新潟県	村上市	三面（ミオモテ）	94.5	8/3 12:04
新潟県	胎内市	中条（ナカジョウ）	92.0	8/4 05:09
新潟県	上越市	安塚（ヤスヅカ）	85.0	8/4 16:07
山形県	長井市	長井（ナガイ）	72.5	8/3 18:42
新潟県	上越市	筒方（ドウガタ）	66.0	8/4 16:13

山形県・新潟県の24時間降水量期間最大値（観測史上1位更新地点）

都道府県	市町村	地点	更新した値 (mm)	日時分
新潟県	岩船郡関川村	下関（シモセキ）	560.0	8/4 06:20
新潟県	村上市	高根（タカネ）	410.0	8/4 06:30
山形県	西置賜郡小国町	小国（オグニ）	352.5	8/4 07:20
山形県	西置賜郡飯豊町	高峰（タカミネ）	306.5	8/4 06:50
新潟県	胎内市	中条（ナカジョウ）	288.5	8/4 06:00
山形県	米沢市	米沢（ヨネザワ）	256.0	8/4 07:30
新潟県	村上市	三面（ミオモテ）	244.0	8/4 06:30
山形県	長井市	長井（ナガイ）	241.5	8/4 07:50
山形県	西置賜郡飯豊町	中津川（ナカツガワ）	186.5	8/4 08:00

# 雨量の予想と実際の状況について（山形県・新潟県）

- 山形県及び新潟県では、前線が停滞し、複数の線状降水帯が発生したため、4日6時までの24時間に500ミリを超える記録的な大雨となった所があった。3日朝の時点では、前線は東北地方から南下する予想で、かつ線状降水帯発生の可能性が高いとは予想していなかった。そのため、山形県及び新潟県である程度大雨となることは予想していたものの、予想を大幅に上回る雨量となった。 ※詳細は[線状降水帯の検証資料](#)を参照

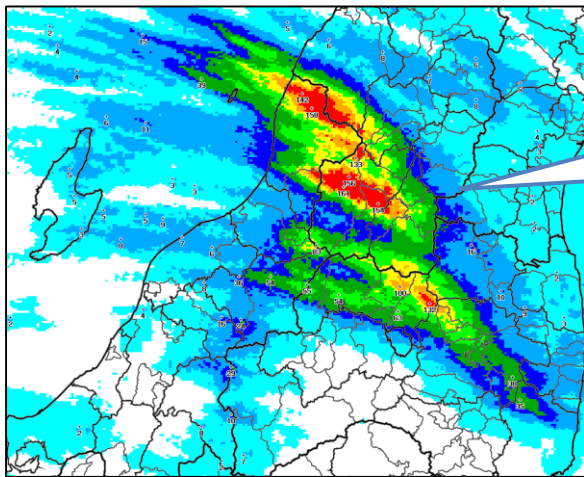
3日朝の時点の予想3時間雨量（多い所）

	3日12-18時	3日18-24時	4日00-06時
山形県	60 ミリ	45 ミリ	30 ミリ
新潟県	60 ミリ	60 ミリ	60 ミリ

3日朝の時点の予想24時間雨量（多い所）

	4日6時まで
山形県	150 ミリ
新潟県	150 ミリ

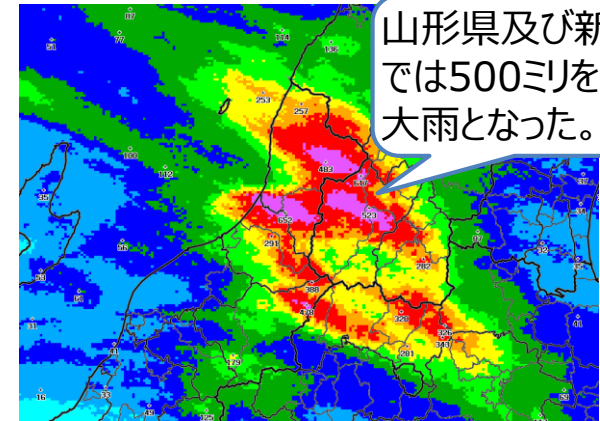
3日18時までの3時間雨量（実況）\*



0.4 2 10 20 40 60 80 100 160 mm

線状降水帯が発生し、3日18時までの3時間で約150ミリの大雨となった所があった。3日18時以降も、同じような地域で線状降水帯が発生した。

4日6時までの24時間雨量（実況）\*



0.4 5 25 50 100 150 200 250 400 mm

山形県及び新潟県では500ミリを超える大雨となった。

\* 実況の雨量はいずれも解析雨量による。

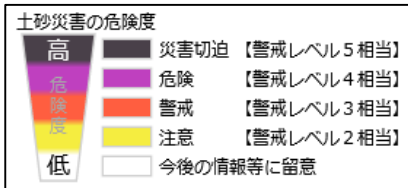
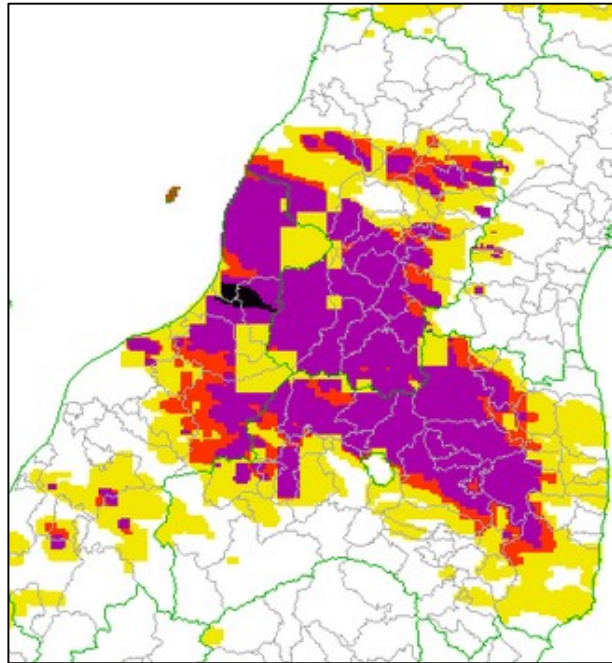


# キキクル（危険度分布）の状況

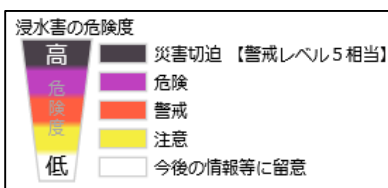
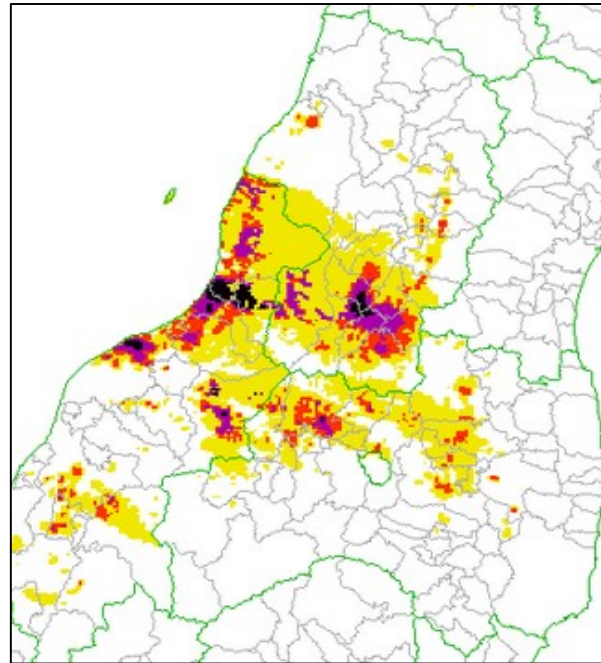
・特別警報を公表した新潟県、山形県を中心に「危険」（紫）が広がり、一部では「災害切迫」（黒）も出現した。

各格子で8月3日から4日にかけて出現した最大の危険度

土砂キキクル



浸水キキクル



洪水キキクル

